

カッター練習実施要領

1 練習期間 平成30年7月21日(土)から平成30年8月3日(金)まで

2 練習時間及び回数

| | 午 前 | 午 後 | 夕 方 |
|-----|-------------|-------------|-------------|
| 平 日 | 実施しない | 実施しない | 17:00~18:30 |
| 土・日 | 09:00~10:00 | 13:00~14:00 | 16:00~17:00 |
| | 10:00~11:00 | 14:00~15:00 | 17:00~18:00 |
| | 11:00~12:00 | 15:00~16:00 | 18:00~19:00 |

※ 各チームの練習回数は2回までとします。

3 使用カッター及び定員(四日市海洋少年団所有、大会使用艇)

6メートル型カッター4艇 艇指揮1名、艇長1名、漕手6名

4 練習海域及び集合場所(乗降場所)

練習海域:四日市港霞ヶ浦南埠頭西側海域

集合場所:30号岸壁(港内巡視船浮桟橋)

駐 車 場:ポートビル南側霞港公園駐車場をご利用ください。

5 申込先及び申込方法

(1) 練習の申込みは、7月3日(火)の艇長会議及び7月4日(水)から8月3日(金)までの間の平日(受付時間:8時30分から17時00分の間)に下記の連絡先で受け付けます。

ただし、日時が他のチームと重複する等により、ご希望に添えない場合があります。(申込み先着順)

(2) 練習を取り止める場合、又は練習時間を変更する場合は、平日にあつては当日の15時00分、土・日の練習にあつては金曜日の15時00分までに必ず連絡してください。

練習の申込み・変更・中止等の連絡先

四日市港管理組合港営課内「四日市港カッターレース大会」係 059-366-7015

6 カッター初心者チームへの乗艇指導について

参加登録したメンバーの中にカッター漕艇経験者がおらず、かつ、同所属のカッター漕艇経験者等の指導を受けることができない初心者のみで構成されるチームについては、初回の練習に限り、カッター漕艇指導員による乗艇指導を受けることができます。希望チームは練習申込時に申し出てください。

7 練習方法

(1) 準備

- ① チームリーダーは、指導員とともにオール、舵、クラッチ等の準備に協力してください。
- ② 練習中は必ず救命胴衣を着用してください。救命胴衣は事務局で準備していますが、各チームで持ち込んでも構いません。
- ③ 乗艇の際は、飛び乗りをしないでください。
- ④ 乗艇後艇内を移動するときは、姿勢を低くし艇を動揺させないようにし、すみやかに所定の場所に腰掛けてください。
- ⑤ クラッチを取り付けたら、必ず落下防止の紐を取り付けてください。
- ⑥ 艇内に水が溜まっているときは、くみ出してください。
- ⑦ 船べりから手を出したり、腰掛けたりしないでください。
- ⑧ 乗艇中は裸足とします。

(2) 練習内容

- ① 漕法（前進・後進・回頭）の練習をします。
- ② 練習時間は、平日は90分、土日は60分です。
- ③ 艇長は、艇員の体調に留意するとともに、転落事故等に注意してください。
- ④ 艇長は、他艇の動静に注意し、相手船と行き合うときは互いに右に避けるようにしてください。

(3) 後片付け

- ① 練習後は定められた場所に確実に艇をけい留してください。
- ② 艇内の清掃、整頓をしてください。
- ③ 指導員の指示に従い、クラッチ等を浮さん橋上にあげ、オール、舵等の付属品は艇内の所定の位置に整理してください。
- ④ カッターの船体及び付属品を破損または紛失したときは、指導員に申し出てください。

8 その他

- (1) カッターレース大会の参加料には練習中の損害保険料としての負担金は含まれておらず、練習期間中の事故につきましては自己の責任で処理していただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 練習については、天候その他の理由により事務局の判断で中止する場合があります。なお、中止の場合は事務局より各チームの代表者又は、申し込み時に記載いただいた緊急連絡先に連絡いたします。
- (3) 練習海域に入出港船がある場合は、練習を一時中止し指導員の指示する場所で待機してください。
- (4) 練習海域から出ないよう十分注意してください。
- (5) 艇内での飲酒・食事・喫煙は厳禁とさせていただきます。守っていただけない場合は、練習を中止いたします。
- (6) ゴミ・ペットボトル等は必ず各自でお持ち帰りください。
- (7) 練習者の駐車場は、ポートビル南側にある霞港公園駐車場としますが、数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせでお越しください。ポートビル南側の正面駐車場は、18時に閉鎖しますのでご注意ください。また、埠頭内への車の乗り入れはご遠慮ください。
- (8) 貴重品を含め手荷物等は練習参加者本人の責任のもとで管理してください。
- (9) 上記(1)から(8)の注意事項を守っていただけない場合や指導員の指示に従っていただけない場合、練習を中止することがあります。